



県民とともに、未来ひらく しまぶく恵祐の3つの思い



県議補選で故翁長雄志さんとともに 新基地許さない「オール沖縄」の推進力に

私は28歳のとき、県議補選に挑みました。いっしょにたたかったのが翁長雄志知事候補(当時・故人)でした。

「知事や一部の政治家はブレ

たけど、県民の総意はブレない。保守も革新もない。あらゆる手段を駆使して、新基地建設をくい止めたい」——翁長さんの言葉は忘れません。

私は、翁長さんの遺志を受け継ぎ、「オール沖縄」でデニー知事をしっかり支え、民意がいきる政治へ全力をあげます。

困っている人を助ける無料相談44年

嘉陽宗儀^{県議}の思いを引き継ぎます

借金取りに苦しめられる父が自殺を図ろうとしたとき、「どんなことがあっても子どもを育てる」と言った母。10人の子どもを育てた母の姿こそ、困っている人々のための無料相談を続ける原点という嘉陽宗儀県議。

なぜ無料相談か——お金のあななしに関係なく、困っている人、悩んでいる人の苦しみを解決していく姿勢を貫いてきたから。

住民の苦難軽減こそ、共産党の立党の精神。私は、嘉陽県議の思いをしっかり引き継ぎます。



自分らしく生きる

ジェンダー平等社会の実現を

私は、「男は強くなきゃ」「男だから我慢」などと、思っていた時期がありました。

でも「自分らしく」で良いんだと考えるようになったらすごく気持ちが楽になりました。

また、私はパートナーと夫婦別

姓を選択しています。産まれて授かった大事な名前、結婚して「強制的」に同姓にしないといけないのか。社会的不利益も受けることもあり、ほとんどが女性です。

多様性が認められる社会実現のために私がんばります。

私のつぶやき

ツイッターで日々の思いを発信 @jcpshimabuku

●フラワーデモに参加しました。性暴力、性差別の被害にあって苦しんでいる人がある。性暴力は人権、尊厳を否定する卑劣な行為。悪いのはあなたじゃない。加害者です。性暴力、性差別のない社会をめざして。行動する。(2019.12.11)

●朝宣伝は高原十字路にて。子どもたちが笑顔で手を振ってくれた。子どもたちが生きる未来に戦争に繋がる軍事基地はいらない。搾取も抑圧もない、平和で誇りある豊かな沖縄をめざしてがんばらなきゃと決意をする朝になりました。(10.30)

●嘉陽宗儀県議とガッチリ握手。県議7期。県民が主人公という立場で、県民の苦難軽減のために全力で頑張ってきました。パトタッチ出来るよう全力でがんばります!! (9.21)

●8月28日は双子の兄英吉(ひでよし)と私の誕生日です。2人一緒に誕生日を祝えないのはつらいです。誕生日の日は、両親への感謝と兄の分まで生きて改めて思う日。(8.28)

●「ウチナンチュが心をつにしてたたかう時にはお前が想像するよりはるかに大きな力になる」翁長知事が生前、息子の雄治氏に何度も話していた言葉に感銘。翁長知事の志を継ぐウチナンチュの大きな力は安倍政権に決して負けない。(2018.8.12)



●フラワーデモに参加。